

三河の昆虫

No. 14 1976年2月

〒448 刈谷市井ヶ谷町
愛知教育大学昆虫研究室内
三河昆虫研究会 発行
第一プリント社 印刷
☎ ◀56▶ ㊟4468

神島で採集した甲虫について

山崎 隆弘

三重県神島は、愛知県の渥美半島伊良湖岬の沖4 kmにあって、周囲4 km面積0.76平方kmの小島嶼であるが、地理的にみて三河地方の昆虫相を知る上で重要と思われる。

島内には数ヶ所の小川や用水池があり、地質は輝緑岩、輝緑凝灰岩、結晶片岩類、石灰岩、チャート、粘板岩、砂岩からなっている。

島の最高地点は灯明山 170.9mである。

自生植物は恒川 (1973) によると 417種が確認されている。

この島の甲虫類については丹信実ほか (1960) によって26種が報告され、大平博士 (1972) はこの島のコメシキムシ科を詳しく調査されて12種を報告された。

筆者は1975年5月25日松野更一氏他2名と共に同島に渡り採集につとめた結果、若干の種を見出すことができたので、ここに記録する。

なお当日は晴の良い天気でモンキアゲハ、アサギマダラ、そしてハナムグリ等が飛翔しており、またトベラの花には多くの甲虫が観察された。

この採集にあたり何かとお世話になった松野氏に対して、深く感謝の意を表る。

目録の学名は一般的な北陸館原色昆虫大図鑑に従った。() 内の番号は図の番号である。

採集者は筆者である。

《採集品目録》

1. *Culathus halensis* Schaller

セアカヒラタゴミムシ (19 - 15) 3ex.

三河地方にはふつうに産する。神島で得たものは前胸が赤く、上翅紋のない *Var. ruficollis* Jeannel 1ex., と上翅紋のある *Var. Cobalensis* Jeannel 2ex. だった。

2. *Chdenius micans* Fabricius

オオアトボシアオゴミムシ (23 - 25) 1ex.

前種同様三河地方ではふつうである。

3. *Aepnidioides adelioides* Macleay

トゲアトキリゴミムシ (25 - 10) 1ex.

平地に産するふつう種で海岸の石下より採集した。三河大島にも産する。

4. *Callida lepida* Redtenbacher

キガシラアオアトキリゴミムシ (26 - 12) 2ex.

樹葉上におり、金緑色の美しい種である。

南部の斜面にて採集した。

5. *Pectocera fortunei* Candeze

ヒゲコメツキ (79 - 9) 1ex.

南部の斜面にて採集した。♀ 個体である。本種は大平博士 (1972) によって記録されている。佐久島にも産する。

6. *Alaus berus* Candeze

ウバタマコメツキ (79 - 17) 1ex.

大型のコメシキムシで幼虫は松の切株等で発見される。飛翔中のものを採集した。

三河大島にも産する。本種は大平博士 (1972) によって、伊良湖からも神谷 (1956) によって記録されている。

7. *Colaulon miyamotoi tsukamotoi* Kishii

ハマベオオヒメサビキコリ 30ex.

海辺性甲虫で後翅が退化している。本種は大平博士 (1972) によって記録されている。

三河大島にも産するが、数がきわめて少い。

8. *Pseudelater carbunculus* Lewis

ヒメクロコメツキ (81 - 18) 1ex.

Ampedinae 亜科が神島に産するのは興味深い。神島ではこれが最初の記録と思われる。これを含めると神島のコメシキムシは今のところ14種産することになる。

9. *Melantus cete* Candeze

アカアシオクシコメツキ (82 - 2) 4ex.

島内にはややふつうの種で、よく飛翔中のものを見かけた。本種は大平博士 (1972) によって記録されている。

10. *Nipponovalgus angustico* Waterhouse

ヒラタハナムグリ (67 - 19) 4ex.

トベラの花より得た。三河各地にふつうの種である。伊良湖と沖ノ島からは神谷 (1956) によって記録されている。

11. *Cetonia pilifera* Motschulsky

ハナムグリ (69 - 4) 2ex.

美しいコガネで飛翔中のものをよく見かけた。三河地方では比較的少い種である。渥美半島、佐久島に産する。

12. *Oxycetonia jucunda* Faldermann

コアオハナムグリ (69 - 6) 1ex.

きわめてふつうに産する種。伊良湖、日間賀島から神谷 (1956) によって記録されている。

13. *Harmonia oxyridis* Pallas

テントウムシ (106 - 1) 1ex.

ふつうに産する種。本種は丹信実ほか (1960) によって記録されており、伊良湖、篠島、沖ノ島からは神谷 (1956) によって記録されている。

14. *Propylaea quatuordecimpunctata* Linne

ヒメカメノコテントウ (106 - 14) 1ex.

ふつうの種である。本種は丹信実ほか (1960) によって記録されており、篠島、沖ノ島からは神谷 (1956) によって記録されている。

15. *Gonocephalum coriaceum* Motschulsky

コスナゴミシダマシ (111 - 14) 20ex.

海岸の石下等により採集した。ハマベオオヒ

メサビキコリと混棲している。沖ノ島からは神谷 (1956) によって記録されている。

16. *Phytoecia rufiventris* Gautier des Cottés

キクスイカミキリ (159 - 12) 2ex.

耕作地の草ムラより採集した。佐久島にも産する。

17. *Lema honorata* Baly

ヤマイモハムシ (161 - 24) 1ex.

三河地方にはふつうに産する。

18. *Lema decempunctata* Scopli

トホシクビボソハムシ (162 - 6) 1ex.

神島でこのような種が採集されたことは興味深い。

19. *Oomorphoides cupretus* Baly

ツヤハムシ (164 - 6) 4ex.

本種はドウガネ色の原型とアオグロ色の *Yusai* がある。神島産のものはすべて原型ばかりだった。本種は日本海側要素が高くなるにしたがって、両型の混雑率が高くなるようである。神島は淡路島のように未混雑地のようなのであるが採集個体が少いので結論を出しかねる。篠島からは神谷 (1956) によって記録されている。

20. *Aulacophora nigripennis* Motschulsky

クロウリハムシ (168 - 15) 7ex.

きわめてふつうに見られた。佐久島からは丹信実ほか (1960)、伊良湖からは神谷 (1956) によって記録されている。

21. *Paridea quadriplagiata* Baly

ヨツボシハムシ (168 - 17) 1ex.

上翅に4個の黒紋を有する美しい種である。三河地方でも各地で採集されるが、数は少い。

22. *Phygasia fulvipennis* Baly

チャバネツヤハムシ (171 - 13) 6ex.

小型のハムシで目につきにくい。三河湾島嶼からの記録はない。

23. *Lixus acutipennis* Roelofs

ハスジカツオゾウムシ (183 - 4) 17ex.

中学校付近の道路沿いのヨモギの葉上に多数見られた。本種は丹信実ほか (1960) によって記録されている。

24. *Hylobius perforatus* Roelofs

ガロアアナアキゾウムシ (184 - 10)

美しいゾウムシである。

25. *Anthonomus bisignifer* Schenking

イチゴハナゾウムシ (187-25) 7ex.

小型種である。三河各地にふつうに産する。

26. *Euopes splendida* Voss

カシルリオトシブミ (178-9) 6ex.

三河地方ではオトシブミ中最もふつうに見られるが、三河湾島嶼からの記録はない。

《引用文献》

神谷一男 (1956) 蒲郡・渥美に産する昆虫類；三河湾国定公園調査報告書。

丹信実・ほか (1960) 日本列島周辺の小島嶼の生物地理学的研究・第2報；平安学園教育研究

会報。

中根・ほか (1963) 原色昆虫大図鑑・第2巻 (甲虫篇)；北隆館。

大野正男 (1969) 渥美半島のハムシ相；佳香蝶 V. 1. 21/No.78：(19~28)。

大平仁夫 (1972) 三重県神島のコメシキムシ；佳香蝶 V. 1. 24/No.91：(35)

大平仁夫 (1972) 海辺の昆虫；伊良湖 No. 2.

大平仁夫 (1973) 神島の昆虫類；伊良湖 No. 3：(18~19)

恒川敏雄 (1973) 神島の植物；伊良湖 No. 3 (13~15)

愛知県のコメツキムシ2種の分布記録

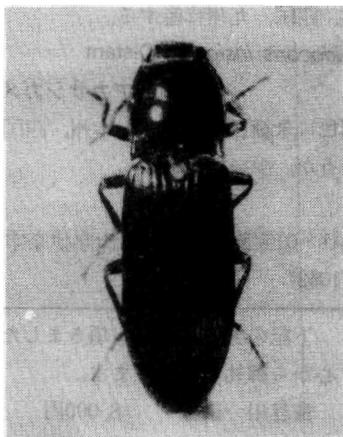
大平仁夫

1. *Aganohypoganus mirabilis* (Miwa, 1934)

ツヤヒラタコメツキ

本種は最初に岐阜から新種として記載された種であるが、その後愛知県 (岡崎市)、三重県 (鈴鹿市)、和歌山県 (生石山) などにも分布することが知られている。

愛知県では岡崎市明大寺町の山林から得られているにすぎないが、ここは最近宅地化されてしまい、もうこの周辺では発見できないのではないかと思っていたが、松野更一氏が三河本宮



第1図 ツヤヒラタコメツキ

山で2雄 (20—IV, 1975) 採集されていることが判明した。これは、本種の日本での分布の東限にあたる産地である。色彩は、1匹は黒色であるが、他のは濃黒褐色である。

2. *Migiwa gifuensis* Ohira, 1973

ギフミズギワコメツキ

本種については、すでに三河の昆虫6号で紹介されているので概要はそれを参照されたい。この種は、愛知県では岡崎市の矢作川の河岸にしか知られていなかったが、今度山崎隆弘氏が蒲都市で2雌 (23—V, 1974) 採集されていることが判明したので記録しておく。

なお、上記2種の標本は大平が保管している。終りに貴重な資料を恵与された上記の松野、山崎両氏に心から御礼申し上げる。

珍カメムシ3題

山崎隆弘

I. *Anaxandra gigantea* Matsumura

オオツノカメムシ

三河産の本種については、すでに筆者が三河の昆虫No.8にて紹介したが、その後三河において再度採集したので記録しておきたいと思う。本種の分布は、データで示されるとおり本宿方面、三ヶ根山、石巻山、それにすでに記録されている遠望峰山と竹島であり、いずれも三河南部一帯である。奥三河方面でも分布しているものと思われるが、筆者は今のところ採集していない。

《採集記録》

岡崎市本宿付近, 1ex., 23. XI. 1974 (伴 憲隆)
豊橋市石巻山, 1ex., 30. III. 1975, (山崎隆弘)
幡豆町三ヶ根山, 1ex., 11. V. 1975, (山崎隆弘)

II. *Eucorysses grandis* Thunberg

オオキンカメムシ

本種については、すでに伴 憲隆氏によって蒲郡での記録が三河の昆虫No.9にて報ぜられたが、その後山崎恵子が蒲郡市三谷町のみかん畑で作業中、ミカンの木の葉上に静止中の1個体を採集されたので、ここに記録する。

蒲郡においては、これが2頭目の記録と思われる。伴氏の場合も晩秋、ミカンの木とあり、本種の生態上興味がある。

《採集記録》

蒲郡市三谷町, 1ex., 23. XI. 1975, (山崎恵子)

III. 神島のカメムシ

1975年5月25日三重県神島で甲虫採集を行った際、若干のカメムシ類を得たので、ここに記録する。この島のカメムシ類については丹信実ほか(1960)によって2種が記録されているのみである。今回得られた種は、多分神島におい

ては最初の記録と思われる。

《採集品目録》

1. *Aethus nigrinus* Fabricius

マルツチカメムシ 2ex.

海岸の石下より得た。

2. *Eysarcoris lewisi* Scott

オオトゲシラホシカメムシ 1ex.

北海道、本州に分布する。海岸の石下より得た。

3. *Graphosoma rubrolineatum* Westwood

アカスジカメムシ 1ex. (松野)

段々畑のニンジンの葉上より得た。

4. *Elasmotethus humeralis* Jakovlev

ベニモンカメムシ 2ex.

日本全土に産する。

5. *Acanthocoris sordidus* Thunberg

ホオズキカメムシ 1ex.

本州以南に産するふつつ種。

6. *Physopelta gutta* Burmeister

オオホシカメムシ 1ex.

本州以南に産する。

7. *Mazira scabrosa* Scott

オオヒラタカメムシ 1ex.

本州、四国、九州に産する。

8. *Labidocoris insignis* Distant

クロバアカサシガメ 1ex.

帯褐色に朱紅色の美麗種。本州、四国、九州に産するが、少い種である。

下記の方から寄付を頂きました。
心から御礼申し上げます。

長谷川 宏様 8,000円

照井 正康様 1,000円